

- ☆ご参加される皆様へお願い☆ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
- ・会場にはマスクを着用してお越しください。また、アルコール消毒にご協力ください。
 - ・当日、発熱や体調の優れない方は、申し訳ございませんがご参加をご遠慮ください。
 - ・会場の密集防止のため、参加者に定員（会場定員の半数以下）を設けさせていただきます。

東三河午さん交流会のご案内

第 210 回 東三河午さん交流会を次のとおり開催いたします。

日 時：2021年3月5日（金）11:00～12:00

場 所：ホテルアークリッシュ豊橋 4階「テラスルーム」

講 師：豊橋市文化財センター 学芸員 中川 永 氏

「崩れゆく吉田城 今、何が必要か？」

《講師より》

豊橋市中心部に位置する吉田城址は、日本城郭協会の『続日本 100 名城』にも認定され、近年では発掘調査などによる新たな発見も相次いでいます。そうした効果もあり、『お城ファンが実際に訪れた城ランキング』では、約 3,000 の城郭のうち 60 位にランキングするなど、市を代表とする文化財として明るい話題が続いています。

しかし、肝心のお城がおかれている状況について、ご存じでしょうか？

令和元・2 年度には、吉田城の本丸石垣が部分的な崩落を起こし、また全国でも最古級、かつ最大級の規模を誇る鉄櫓下の野面積み石垣は隅から次第に崩落を始めています。ほかにも目を凝らしてみると、石垣の石材が孕み出し、割れ、抜け、あるいは土塁の土砂の流出が顕著になるなど、貴重な文化財が随所で傷んでいます。こうした状況のままでは、文化財が失われるだけでなく、万一の際には市民を巻き込んだ大事故に繋がりがねません。

このように、吉田城はもはや満身創痍の状況にあるのです。

今回の講演では、「魅力的な文化財としての吉田城」が現在置かれている、そして起こっている問題を紹介し、これから進むべき取り組みについて、問題を提起していきます。

★参加会費 3,000 円 [持ち帰りお弁当付き] ※午さん会の年間会員：無料

★定員 40 名 お申込みは先着順の受付となります。ご協力をお願い申し上げます。

★参加ご希望の方は、FAX または E-mail にてお申し込み下さい。なお、前日 17 時以降のキャンセルにつきましては、後日会費の請求を申し上げますのでご了承下さいませ。

《申込先》東三河懇話会（担当：小野）E-mail: ono@konwakai.jp TEL(0532)55-5141

主催：東三河懇話会／(公社)東三河地域研究センター

第 210 回 東三河午さん交流会

参加申込書

FAX (0532) 56-0981

会社・団体名			
所属・役職名			
氏 名		電話番号	